

2016年度(平成28年度) 年次報告書

(2016年4月1日~2017年3月31日)

TOKYO SYMPHONY ORCHESTRA
Annual Report 2016-2017



Message

ご挨拶



当楽団は昨年創立70周年を迎えました。私は、この節目の年を楽団員一人ひとりが今後の躍進のための意識改革の年として受けとめて欲しいと思いました。そのような想いのもとで行われた70周年記念事業のヨーロッパツアーは、お陰様で各地で大きな成功を収めました。このツアーでヨーロッパの聴衆から評価され、当楽団が世界を狙えるレベルにあることを証明したことはもちろん重要なことでしたが、それ以上に、短期間で複数国を移動しながら最高のパフォーマンスを発揮した楽団員の強いプロ意識を再確認できたことは大きな成果でした。皆様からは多くのあたたかいご支援を賜りましたことに改めて心よりお礼申し上げます。

次の80周年、さらに100周年に向けてますます充実した演奏をお届けして参ります。一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

東京交響楽団

理事長 澤田 秀雄

Activity Report

2016年度活動概要

定期演奏会

7月定期演奏会で、音楽監督ジョナサン・ノットによるブルックナー交響曲第8番を演奏し、“楽曲に寄りそふ共感とそれを差し出す良心の賜物”（木村貴紀／音楽現代）、と評され、ライブCDとしても発売しました。

9月定期演奏会での前音楽監督ユベール・スダーンが指揮したベルリオーズ「ファウストの劫罰」は、“演奏者の誠意を認めたい秀演。格別の集中力を発揮し、情景のドラマ性が鮮烈に表出”（岸純信／モストリークラシック）と高く評価されました。

8月定期では、飯森範親がポポーフ：交響曲第1番の日本初演に挑み、その迫力の演奏が話題となりました。欧州公演のプログラム、イザベル・ファウストのベートーヴェン：ヴァイオリン協奏曲とショスタコヴィチの交響曲第10番は10月定期でツアー前の意気込みを披露しました。

客演指揮者として、クシシュトフ・ウルバンスキ、ダニエレ・ルスティオーニ、シモーネ・ヤングを迎え、それぞれの個性溢れる演奏会となりました。

海外公演

創立70周年のヨーロッパツアーで、ポーランド・プロツワフ、クロアチア・ザグレブ、オーストリア・ウィーン、オランダ・ロッテルダム、ドイツ・ドルトムントの5カ国5都市で公演を行いました。

欧州文化首都2016であるプロツワフの新ホール1周年に、日本のオーケストラとして初めて演奏しました。ザグレブ公演では、ザグレブ・フィルハーモニーのソロコンサートマスターも務めたことがある当団コンサートマスターのグレブ・ニキチンがアフタートークに登場して会場を沸かせました。

このツアーのハイライトとなったウィーン楽友協会の公演ではホール豊かな響きに満たされ、手ごたえを感じました。ロッテルダムでは“武満徹シリーズ”に組み込まれ、当楽団委嘱で武満の出世作となった“弦楽のためのレクイエム”などを演奏。

ヨーロッパでも人気のヴァイオリニスト、イザベル・ファウストとジョナサン・ノット率いる日本のオーケストラに注目が集まり、各地で満員の聴衆とともに、音楽関係者も駆けつけ高い評価を受けました。

青少年育成プログラム、社会貢献事業

「0歳からのオーケストラ」は1日2公演が完成し、子育て支援事業として川崎での公演が定着しました。「こども定期演奏会」は、その充実した内容が高い評価を受けており、子供向け公演として、全国で唯一文化庁文化芸術創造活動活性化事業の助成金を受けています。

提携する川崎市、新潟市、八王子などの小学校の音楽鑑賞教室や、病院、施設などの巡回公演も引き続き行っています。

また、文化庁“文化芸術による子供の育成事業”として、6月に熊本県宇城市、八代市、熊本市を含む小中学校6校、11月には福岡県、長崎県の4校の体育館で演奏しました。特に熊本は地震直後の訪問ではありましたが、学校側の強い要望により、予定通り公演を行い子供たちと音楽による交流を深め復興を願いました。

楽員による様々なアンサンブルが毎回好評なチャリティ演奏会「Concert For Smiles」を今年も4公演行い、2011年から合計34公演を数えました。第34回からは募金を国際開発救援財団と熊本県へ半額ずつ送金しています。

依頼公演 その他

4月の名曲全集はピアニスト中村紘子さんの最後のコンチェルト共演となりました。そのモーツァルトのピアノ協奏曲第24番は追悼盤CD「中村紘子フォーエバー」として、発売されました。7月の名曲全集は伊福部昭没後10年の年に井上道義指揮で「オール伊福部昭プログラム」を企画し、当団初演の3曲を含む4つの協奏曲演奏し、その作品価値が再認識される機会となりました。

音楽監督ノットによる初のオペラ公演モーツァルト「コジ・ファン・トゥッテ」（演奏会形式）を東京芸術劇場とミュンヘン・ザウアーの主催で行い、一流歌手陣の共演が評判となりました。

新国立劇場では、オペラ「カルメン」、「蝶々夫人」とバレエ「コッペリア」をピットで演奏しオペラのみならず、バレエ公演でもその演奏評価が高まりました。

文化庁委託事業“戦略的芸術文化創造推進事業”「オーケストラのマーケティング・リサーチと芸術団体のための戦略プラン構築及び実施事業」は3年の事業を終了し、報告書とともに「オーケストラのためのマーケティングハンドブック」を制作。芸術団体、学校などに配布しました。

Fiscal Report

財産・運営状況について

科目	2016年度	2015年度	2014年度
経常収益計	1,351,315	1,226,689	1,303,398
内・事業収益	1,075,678	1,001,743	1,095,191
内・受取補助金	146,051	96,003	106,400
内・寄附金	122,529	126,634	98,397
経常費用計	1,380,417	1,219,712	1,349,709
当期経常増減額	△29,102	6,977	△46,311

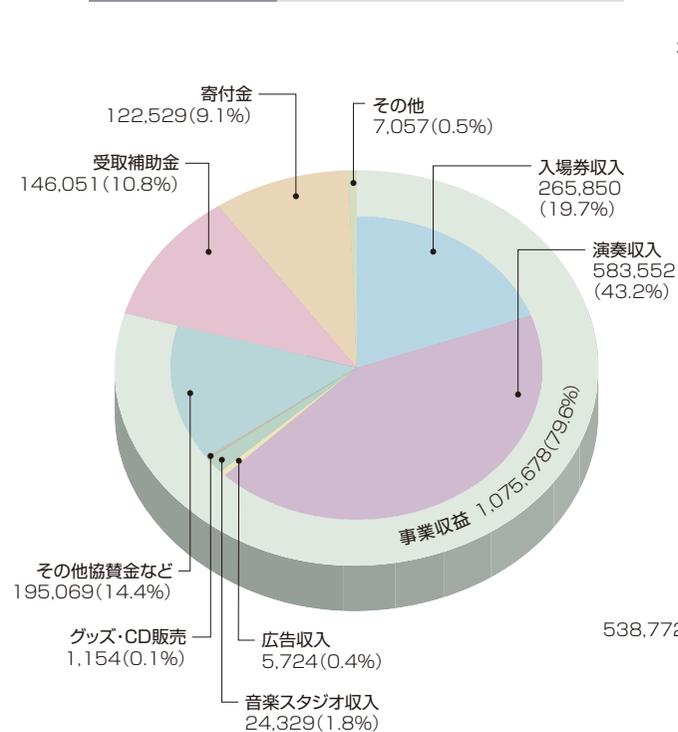
2016年度は海外公演を10月に行うため、その資金準備の収入増大が大きな課題となりました。①演奏収入の増大、②創立70周年寄付依頼、③補助金の申請を軸として活動を行いました。

前年度に比べ依頼公演を7公演多く行い、自主公演を1公演減らした結果、事業収益を増やすことができましたが、創立70周年寄付金が当初予定していたほどの金額を集められなかったこと、補助金も希望

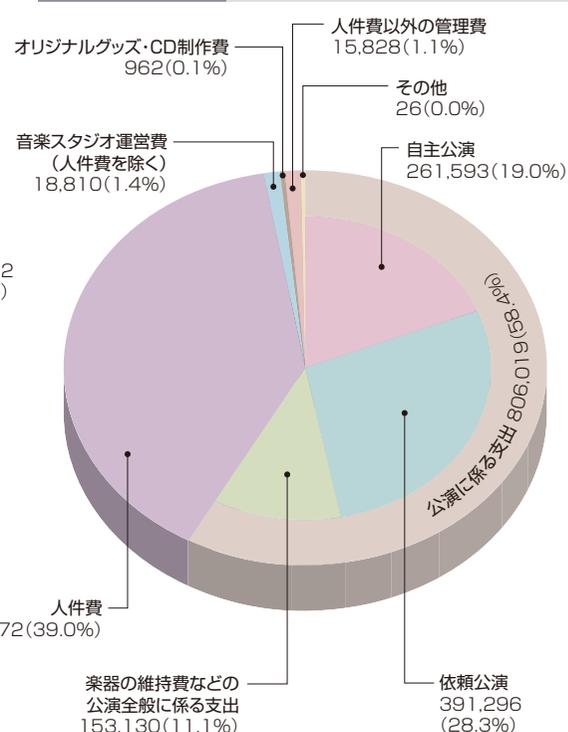
金額よりも少ない受取金額という結果となり、結果的には赤字となりました。

この海外公演では、国内では得られない経験と評価を得たことで、今後の10年間の布石ともなりました。その1年目となる2017年度は、演奏収入の拡大および寄付金額の維持を課題とし、さらなる営業活動に力を注いでまいります。

収入(2016年度) **1,351,315** (単位:千円)



支出(2016年度) **1,380,417** (単位:千円)



Across the 2016/17 Season

演奏記録(全156公演)

● 自主公演 (43回)

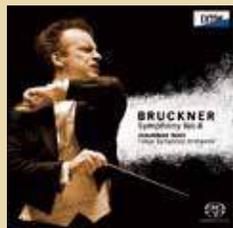
定期演奏会 (第639回～第648回)	10回
川崎定期演奏会 (第55回～第59回)	5回
東京オペラシティシリーズ (第91回～第96回)	6回
名曲全集 (第116回～第125回)	10回
こども定期演奏会 (第57回～第60回)	4回
特別演奏会	8回

● 依頼公演 (111回)

新潟定期演奏会 (第95回～第100回)	6回
オペラ・バレエ公演	21回
音楽鑑賞教室・青少年のためのプログラム	35回
その他(海外公演5回を含む)	49回

● その他の事業 (2回)

録音	2回
----	----



CD「ブルックナー：交響曲第8番」



CD「中村紘子フォーエバー」

オーストリア・ウィーン公演 2016年10月24日



新国立劇場「蝶々夫人」 2017年2月
(撮影:寺司正彦/提供:新国立劇場)



クロアチア・ザグレブ公演
2016年10月22日



Concert For Smiles チャリティーコンサート

文化庁「文化芸術による子供の育成事業」
熊本県宇城市立小川小学校
2016年6月13日



ポーランド・ポズナフ公演 2016年10月20日



「こども定期演奏会」
2016年4月9日



文化庁「文化芸術による子供の育成事業」ワークショップ
長崎県長与町立長与北小学校
2016年9月28日

ミュゼザ川崎シンフォニーホール
「ロジ・ファン・トゥッテ」
指揮=ジョナサン・ノット
2016年12月9日



「こども定期演奏会」楽器体験 2016年7月9日

Members

サポート会員 (2017年7月1日現在)

■法人会員

プラチナ会員

株式会社エイチ・アイ・エス
株式会社フェイス

ダイヤモンド会員

有限責任 あずさ監査法人
株式会社伊藤総合事務所
株式会社イフ
株式会社インサイド・アウト
環境ステーション株式会社

学校法人創志学園
株式会社ティー ワイ リミテッド
株式会社日本財託
ピーアークホールディングス株式会社

ゴールド会員

株式会社青山メインランド
イーサポートリンク株式会社
株式会社NST
株式会社FJネクスト
川崎信用金庫
株式会社きわむ元気塾
サントリーホールディングス株式会社
株式会社サンリオ
新菱冷熱工業株式会社
社会医療法人財団石心会
セントラル短資FX株式会社
玉川学園・玉川大学
玉の肌石鹸株式会社
中外製薬株式会社

株式会社TFDコーポレーション
株式会社トーションパートナーズ
西松建設株式会社
日本産業パートナーズ株式会社
株式会社日本ボステム
株式会社野毛印刷社
株式会社パソナ
ヒノキ新薬株式会社
司法書士法人ふなぎ総合事務所
株式会社ぶらう
丸紅新電力株式会社
ヤマザキビスケット株式会社
横浜自動車部品株式会社

シルバー会員

株式会社エステア
株式会社NHKビジネスクリエイト
学校法人順心広尾学園
城南信用金庫
有限会社青史堂印刷
月島食品工業株式会社
株式会社鉄鋼ビルディング
東京鉄鋼株式会社

日本宅配システム株式会社
久光製薬株式会社
本田技研工業株式会社
マブチモーター株式会社
ミヨシ油脂株式会社
司法書士法人村田事務所
株式会社LALLヒューマンホールディングス
リッチモンドアセットマネジメント株式会社

ブロンズ会員

NPO法人かわさき市民アカデミー
酒蔵駒八 別館
株式会社シグマコミュニケーションズ
株式会社シネブリッジ
助川登記測量事務所

流山なかよし保育園
ニッシンエレクトロ株式会社
ブイ・エス・エルジャパン株式会社
富士ゼロックス神奈川株式会社

賛助企業

アサヒビール株式会社
東海大学教養学部 芸術学科音楽学課程

政鬼運輸株式会社
山崎製パン株式会社

匿名5社

■個人会員

サークル50

磯村 文靖
伊藤 晴美
伊藤 美樹
鴛海 量明
木暮 紀子
澤田 秀雄
清水 尚彦
原 義勝

福川 伸次
水野 秀一
山口 知子
横川 竟
横川 端
依田 巽
渡邊 秀男
匿名2名

サークル25

山口 学
長瀬 雅則
匿名1名

サークル10

荒木 陽子
猪田 隆文
伊藤 弘
井上 健
井上 孝昭
井之上隆太
内山 誠彦
梅沢 麻衣
遠藤 秀和
大城 明幹
岡 邦子
岡野 一哉
沖田 陽子
梶井龍太郎
片山 泰輔
金子 元
後藤 直人
小林 光
小林 文博
古丸 健
小山 治彦
近藤和喜夫
斉藤 脩司
佐々木 真
佐藤 大助
塩沢 誠司
清水 幹雄
鈴木 成高
高津 麻子
高島 琢己

田口 之博
竹田 忍
立岩 孝之
田中 健吾
田中 治郎
千葉 清
戸川 二郎
成田三千代
成瀬 倉祥
西谷 律子
原田美保子
アーネストM.比嘉
堀川 将史
本多 史朗
皆川 雅俊
村本 京子
村本 信幸
森田富士男
八鍬 昭
山口 重雄
山下 芳彦
山田 長満
吉川 麗月
吉田 治喜
吉村美恵子
依田 静子
米岡 修一
米崎 雅子
匿名10名

Take Symphonic Orchestra

公益財団法人東京交響楽団

■音楽監督……………ジョナサン・ノット
■桂冠指揮者……………秋山和慶／ユベール・スダーン
■正指揮者……………飯森範親
■名誉客演指揮者……………大友直人
■永久名誉指揮者……………アルヴァイド・ヤンソンス◆／上田仁◆／遠山信二◆
■名誉コンサートマスター……………大谷康子
■コンサートマスター……………グレブ・ニキティン／水谷 晃
■アシスタント・コンサートマスター……………田尻 順／廣岡克隆

会 長 横川 端
理 事 長 澤田 秀雄
副 理 事 長 平澤 創
依田 巽
大野 順二
阿部 武彦
池辺晋一郎
伊藤 美樹
大橋 博
庄司 薫
永山 治
南部 靖之
西室 泰三
福川 伸次
藤原 洋
渡邊 秀男
磯村 文靖
寺西 基之

評 議 員 長 金山 茂人
評 議 員 梅沢 一彦
鴛海 量明
片山 泰輔
西村 朗
星 久人
増岡聡一郎
松木 康夫
山添 茂
横川 竟
特 別 顧 問 飯島 延浩
福田 紀彦
山田 長満
最 高 顧 問 金山 茂人
顧 問 弁 護 士 内田 剛弘

監 事 磯村 文靖
寺西 基之

1st Violins ○木村正貴 ○堀内幸子 小川敦子 加藤幸子 小関 郁 立岡百合恵 土屋杏子 中村楓子 吉川万理 大和田ルース	Violas ○青木篤子 ○武生直子 ○西村眞紀 ○山廣みほ 大角 彩 小西応興 鈴木まり奈 永井聖乃 松崎里絵 ○多井千洋	Flutes ○相澤政宏 ○甲藤さち 濱崎麻里子 Flute & Piccolo 高野成之 Oboes ○荒 絵理子 ○荒木奏美 最上峰行 池田 肇 篠崎 隆 Clarinets ○エマニュエル・ヌグー ○吉野亜希菜 小林利彰 近藤千花子	Horns ○上間善之 ○大野雄太 ○ジョナサン・ハミル 大和田浩明 阪本正彦 鈴木 優 曾根敦子 Trumpets ○佐藤友紀 ○澤田真人 野沢岳史 Trombones ○大馬直人 ○鳥塚心輔 Bass Trombone 藤井良太 Tuba ○渡辺 功	Timpani & Percussions ○新澤義美 武山芳史 綱川淳美 Harp ○景山梨乃 Librarians ★武田英昭 前田健一郎 Stage Managers ★今村和弘 山本 聡 荣誉団員 井伊 準◆ 鷹栖光昭◆	楽団長 大野順二 編成局長&パーソナル・マネージャー 藤原 真 パーソナル・マネージャー 大隅雅人 事務室長 辻 敏 事務局 △尾木貴雄 △豊山 悟 □梶川純子 長久保宏太郎 桐原美砂 美濃部敦 佐藤雄己 山口翔梧 高瀬 緑 山田道子 竹内裕子 クラシックスペース★100 安藤史子 甲田幹雄 □本部長 △部長
---	---	---	--	---	---

◎首席奏者 ○フォアシュピラー ★チーフ ◆故人

(2017年8月8日現在)



TOKYO SYMPHONY ORCHESTRA

Jonathan Nott, *Music Director*

1946年、第二次世界大戦によって中断された音楽文化の再建と、新しい舞台音楽の公演を目標に「東京交響楽団」として創立。1951年に東京交響楽団に改称し、現在に至る。現代音楽やオペラの初演に定評があり、これまでに文部大臣賞、京都音楽賞大賞、文化庁芸術作品賞、モービル音楽賞、サントリー音楽賞、ミュージックペンクラブ音楽賞など日本の主要な音楽賞の殆どを受賞している。また、2013年には川崎市文化賞を受賞した。

川崎市とフランチャイズ、新潟市と準フランチャイズ、(公財)八王子市学園都市文化ふれあい財団とはパートナーシップ提携し、コンサートやアウトリーチ活動を展開している。これら地域に密着した活動の一方で、海外においても57都市76公演を行い、国際交流の実を挙げてきた。また、新国立劇場では1997年の開館時からレギュラーオーケストラとしてオペラ・バレエ公演を担当。

さらに、子どものための演奏会にもいち早く取り組んでおり、「0歳からのオーケストラ」「子ども定期演奏会

(サントリーホールとの共催)」が多方面から注目される。主催公演の各シリーズは舞台芸術創造活動活性化事業として文化庁の助成を受けている。

東日本大震災を機に、2011年5月から楽団員によるチャリティコンサート「Concert For Smiles」を定期的に行っている。その募金は(公財)国際開発救援財団を通じて被災地に役立てられている。

録音や放送においても活発で、TOKYO SYMPHONYレーベル、N&Fレーベル、キングレコード、EXTONレーベル、日本コロムビア等から多数リリースし、テレビ朝日「題名のない音楽会」へレギュラー出演している。2014年度シーズンより、ジョナサン・ノットが第3代音楽監督に就任。正指揮者に飯森範親、桂冠指揮者に秋山和慶、ユベール・スダーン、名誉客演指揮者に大友直人を擁す。2016年に創立70周年を迎え、同年10月ウィーン楽友協会を含むヨーロッパ5カ国で公演を行い各地で高評を得た。

公式サイト：<http://tokyosymphony.jp>

～皆様からのご支援お待ちしております～

東京交響楽団の活動は個人・法人の皆様から寄せられるあたたかいご寄付とともに成り立っています。財政状況や定款、税制上の優遇措置についてはウェブ上でもご覧いただけます。

ご質問等ございましたら東京交響楽団川崎オフィス支援開拓本部までお問い合わせください。

公益財団法人 東京交響楽団

Tel:044-520-1518 <http://tokyosymphony.jp>

本部 〒169-0073 東京都新宿区百人町2-23-5

川崎オフィス 〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー5階